

株式会社都城北諸地区清掃公社

【会社概要】 一般廃棄物収集運搬、し尿収集運搬、浄化槽点検・清掃業務 ほか

訓練受講のきっかけ（経緯）

従来より、DX導入に向けて取り組んでいる所ですが、DXの認識や必要性について社内でも温度差があると感じられます。

そのため、DXのイメージ付けや知識を深めるために、今回のカリキュラムの受講を決めました。

【訓練ニーズ】

- DXについての知識を深めたい
- DX導入の際に必要なリソース、人員、予算についての話や、導入時の従業員への教育方法を知りたい。
- 導入事例については成功例のほかに失敗の事例も知りたい

訓練の実施状況

訓練の概要

- 令和6年10月に6時間コースにて実施。
様々な部署の中堅～管理者層11名が受講。
- 主な内容
 - ①DX概論（生産性の向上とDX/企業に求められる変革）
 - ②デジタル化とDXのレベルについて
（デジタル化とDXの違い/DXに至るまでのデジタル化の取り組み）
 - ③DXの事例（DXの事例を動画やサイトも含めて紹介）
 - ④DX導入・推進の課題と流れ
（チームビルディング/DXビジョンの策定/現状分析）
 - ⑤DXレベル3を目指すデジタル化のステップ
（DXに挑む前にはじめるデジタル化について）
 - ⑥DXに必要な人材とスキル
（DX人材に必要な6つの適性）
 - ⑦講座のまとめ



訓練風景

受講した感想

【受講者の声】

- ・デジタル化を取り掛かりにDXを目指すことで業務の生産性向上へつながると思った。
- ・デジタル化とDXのレベルが弊社はどの程度なのかを知ることができた。
- ・DXについて深く理解することができ、弊社の改革を進めるための知識を得られた。
- ・DXについてイメージがわいた。

【事業主の声】

・今回の受講によって、DX化の必要性、方向性について認識を共有できたことが一番の成果だと思います。受講後、業務へ各種DX化ツールや生成AIを積極的に活用する事例もみられ、意識の変化を感じました。今後は、前回の受講者以外にも同じテーマでの訓練を実施し、DX化を促進する社内風土の醸成を図りたいと考えています。また、生成AIを活用する場面も今後ますます増えていくと思われることから、AI活用に関する訓練の実施も必要と考えています。